

県広報

特集 生涯学習 情報提供
ネットワークシステム
ことしの地価調査

とやま

テクノフェア
'90



1990
No.252

11

とやまテクノフェア'90に出展された産業用ロボットをバックに、
製作者の佐藤さんと村井さん（テクノホールにて）

21世紀のクリエーターをめざして

全国防犯運動統一ポスターコンクール最優秀賞受賞

大割亜樹子 高岡工芸高一年さん



「自信がなかったので、受賞通知を受け取った時は『ヤッター』と思いました。」全国防犯運動統一ポスターコンクール（財・全国防犯協会連合会主催）自動車盗防止部門の中・高校生の部で、県立高岡工芸高校デザイン科一年の大割亜樹子さん（二五）の作品が最優秀賞に選ばれました。

コンクールには、全国三十九都道府県から五千二百二十六点の応募があり、その中から見事、全国一の座に輝きました。受賞作品は、擬人化されたキーが自動車泥棒を退治している場面を明るい色調でコミカルに表現したもので、今後の全国防犯運動統一ポスターに活用されることになっています。

小さい頃から車の絵をよくかいていた父親の影響を受けて、絵に興味を持ち始めたという大割さん。今年四月の愛鳥週間ポスターにも応募し、県教育委員長賞を射止めており、その類いまれな才能は目を見張るものがありま



「常に進歩してゆこうという気持ちがないと、絶対に新しいものはつくれません。将来はイラストレーターか、漫画家になるのが夢ですが、ともかくクリエーターとして、創造に携わる仕事ができればと思っています。」あどけない顔が一瞬真顔になり、目がキラキラと輝きました。演劇をやっているせいか、大変表情が豊かです。何か新しいことしたり、新しいものを発見するのが大好きという活発な十五歳。今後の活躍が期待されます。

永井さんは富山の出身ですかとよく人に聞かれる。私は大阪生まれなので富山とかかわりはないのだが、青春時代を過した姫路と共に何か富山が第2の故郷のような気がする。それは私のデザイナーとしての大きな節目と富山が密接な関係にあるためであろうと思う。

私が富山を初めて訪れたのはもう12・3年前になろうか。富山県立近代美術館がシンボルマークを公募してその審査のためであった。そして同館が発足してからずっと今日に至るまでその展覧会のポスターやカタログの表紙をデザインしてきた。富山県芸術文化顧問である前館長の小川正隆さんの依頼で美術館の個性的な顔づくりであるCIの一貫としてデザインをしてきたわけである。

そしてこの9月1日から10月7日までの1ヵ月余り美術館の開館10年記念シリーズの1つとして「永井一正展」が開催された。会場にはポスター約200点、版画約150点、マーク約70点の計400余点の作品が展示されたが、私は会場を見回りながら70余点におよぶ富山県立近代美術館のポスターがこの10年の私のデザインの転機になっていることを、その時々的情景を懐しく目に浮かべながら確認した。

美術館の2階に展示されている常設展のピカソ、デュシャン、エルンストからステラ、ウォーホルに至る二十世紀を代表する選び抜かれた数々の名品を見ても良くわかるのだが、現代美術は従来の既存概念をくつがえして新しい美を創造し人々の思念や視覚を広げ心を自由にすることに価値があると思う。そして他館の追従を許さないこどもの壁画から現代美術やデザインに至る企画展にみられる鮮やかな現代の切り口を見てもこの美術館のはたす役割の重要さが立証される。このような美術館の顔ともなるべきポスターは単なる展覧会の紹介のみにとどまらず、人々の固定しようとする眼を裏切る新鮮さが必要であり、私はデザイナーとして最もやり甲斐のある仕事に没入し得たという点で私のエポックメイキングとなった。

このような富山に愛着を持つのは当然であり、第1回の栄誉を担ったジャパンエキスポ富山'92の公式マークと第1号公式ポスターをデザインし得たのも私の大きな喜びとなっている。「人間—その内と外—富山から世界へ未来へ」というスローガンの通り、富山が人間や自然を大切にしながら世界へむかって未来へむかって飛躍していったほしいと願っている。

富山と私

グラフィックデザイナー 永井一正



FIRST JAPAN EXPOSITION IN TOYAMA '92
第1回ジャパンエキスポ富山'92
平成4年7月10日開 9月27日閉 80日間 会場—奥院公園大岡山ラウンド
主催—富山県、富山県民会、富山県教育委員会、富山県立美術館、富山県立工芸高等学校、富山県立女子高等学校、富山県立総合体育館



▲県知事賞の作品の前で

知恵と努力の結晶を一堂に

富山県発明とくふう展

第二十八回富山県発明とくふう展が、九月二十日から二十三日まで、富山市体育文化センターで開催されました。

この発明とくふう展は、発明や工夫に対して関心を持つことにより、生活にうるおいをもってもらおうと、毎年児童や一般県民から応募のあった作品が展示されているものです。今年は特に、「第二回少年少女発明クラブ創作展」も共催され、全国の少年少女たちの力作も一緒に展示、紹介されました。

二十日の展覧会式典には、発明協会総裁である常陸宮様ご夫妻がご臨席され、発明協会会長、知事のあいさつに続き、両陛下のテープカットが行われ、お二人は約一時間ほど、全国から集められた秀作、逸品の数々を御台覧になられました。全国から集められた四百点あまりの作品の中には、ユニークな作品や、手の込んだ作品などいろいろあり、両陛下はしばし足を止められ、目を細めて見入っておられました。



▲発明協会総裁常陸宮様ご夫妻がご臨席



21世紀へテクノウェーブ

とやまテクノフェア'90

最先端の工業機械などを展示する「とやまテクノフェア'90」が、十月五日から八日の四日間、テクノホールで開催されました。

このテクノフェアは、全国から最新の機械・FA関連機器などを集め、展示紹介することにより、関連業界の発展と北陸地方産業の振興に寄与することを目的に行われ、前身の近代工業機械展から数えて三十一回目。今回は北陸・東京・大阪などから六十六社、三百六十六点のハイテク最新鋭機器が展示されました。

近年の労働力不足に対応して、工作機械、産業用ロボット、コンピュータ及びソフトウェアなどが多く展示され、初日から各企業の関係者や工業高校の生徒たちが訪れ、期間中約四万五千人が入場しました。

中でも、ゴルフスイングの軌道が写し出される機械や人間の腕の動きをする産業用ロボットに人気が集まり、黒山のような人だかりができていました。

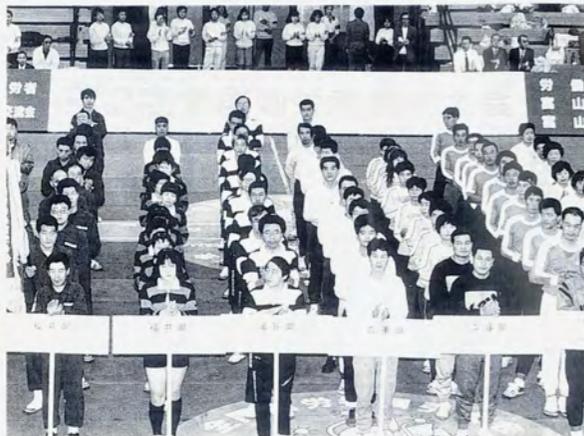


▲最新鋭の産業用ロボット



力とチームワークの勝利！大沢野メイトV2

第2回全国勤労者綱引大会



▲19都道府県から36チームが出場

全国の勤労者の相互交流を図ろうと、第二回全国勤労者綱引大会が十月七日、県総合体育センターで開催され、全国一の力自慢を目指して熱戦が展開されました。女子は地元の大沢野メイトが二年連続優勝を果たし、男子は北海道のスーパードンパースが初優勝しました。

大会には十九都道府県から男子二十一、女子十五の合わせて三十六チームが出場。予選リーグの一、二位が決勝トーナメントで競い合いました。

「ヨイショ」「ヨイショ」の掛け声にタイミングを合わせ綱を引く選手。体を反らせ、汗だくになりながら大奮闘。応援団席からも「それいけ」「あと一歩」の声援が飛び交い会場は熱気に包まれていました。

この他、会場では藤園女子高のマーチング演奏や県特産品の抽選会などもあり、大会ムードを盛り上げていました。

主催/富山県・富山県高齢リハビリテーション病院・富山県身体障害者更生相談所・富山県身体障害者団体協議会



障害者がすごしやすい環境づくりを

地域リハビリテーション・フォーラム



▲各種の福祉機器の展示も…

県内の医療関係者や福祉関係者が一堂に会し、実際福祉に携わる人たちの目から見たリハビリテーションの問題点について話し合う「地域リハビリテーション・フォーラム」が、九月二十六日、富山市民プラザで開かれました。

まず午前中は、「地域での生活を支えるためのアプローチ」と題した、実践活動報告会がもたれ、保健婦や作業療法士、ケースワーカーなど六人が報告。行政や民間、ボランティア団体などが連携した福祉サービスの充実の必要性を訴えかけました。また参加者の間からも、「ヘルパーの増員も必要だが、質の向上が何よりも重要」「障害者自身も、できるだけ自立しようという意識を持つことが重要」などといった、活発な意見交換がなされました。

午後からは、長野県リハビリテーション・センターの間宮典久氏が、「リハビリテーションが根づく地域社会をめざして」と題し講演。欧米諸国と比べた日本のリハビリテーションの立ち遅れを指摘し、「リハビリを提供する側(保健婦やホームヘルパーなど)と受ける側(障害者やその家族が一体となったリハビリテーション)が必要である」と提起しました。

同日はフォーラムの他、福祉機器の展示会や介護方法などに関する相談会も行われ、たくさんの方が訪れていました。

生涯学習情報提供ネットワークシステム



充実した人生を送るために
あなたの学習を支援します。

県民生涯学習カレッジをはじめとして、市町村や社会教育団体、さらには民間のいわゆるカルチャーセンターなど、県内には三千五百あまりの学級や講座があります。それらに学んでいる人は約十五万人。それぞれ、思い思いのものを学んでいます。

また、県内には約三千五百の自主的な学習団体やグループがあり、同好の人びとが集まって研究や芸術、趣味、ボランティアなどの活動を行っています。

県民一人ひとりが余暇を見つけて自分に合ったものを学習し、生きがいを見出し、これこそが生涯学習であり、「学習」ではなくて「楽習」であるといわれるゆえんです。

県では、昭和六十三年に開学した県民生涯学習カレッジを拠点として、県民の学習ニーズに合わせて、講座の充実・情報の提供を行い、今年度においても三百あまりの講座が年間およそ二千五百回にわたって開かれ、広く県民の皆さんに親しまれ、活用されています。

一方、より多くの学習活動や講師、情報等の提供など、生涯学習に関する総合的なサービスを求める声が高まっています。

いつでも、どこでも、だれでも、なんでも学習できる体制づくりを進めるため、県では、行

「生涯学習情報提供ネットワークシステム」スタート

「欲しい情報を指一本で」

生涯学習に関する情報を図書館や公民館などに置かれた端末機を通して提供する、生涯学習情報提供ネットワークシステムが十月六日スタートしました。

開通式は県教育文化会館で行われ、県、市町村、生涯学習団体、システム開発に携った関係者多数が出席しました。県民カレッジの吉崎四郎学長が「県民に愛されるローカルネットワークを構築し、高品質の情報を提供していきたい。そして、その結果、生涯学習の輪が大きく広がることを願っています。」とあいさつ。関係者がテープカットした後、本格的に稼動しました。



このシステムは生涯学習情報と図書館資料情報を全国で初めて一元化して提供するため、県立図書館のホストコンピュータを通じて、市町村の図書館や公民館にある端末機を電話回線で結び、

システムの 内容

生涯学習情報と図書館資料情報を一元化して提供するため、ホストコンピュータは、県立図書館のホストを共用し、市町村等に設置する端末機と電話回線で結びます。また、他のデータベース化している機関との連携を密にし、学習情報の提供と学習相談に応じられる体制を整備していくものとします。



生涯学習情報 の利用範囲

各情報拠点が提供する生涯学習情報は、将来的には県民が直接利用できるようにしますが、当面は次にようになります。

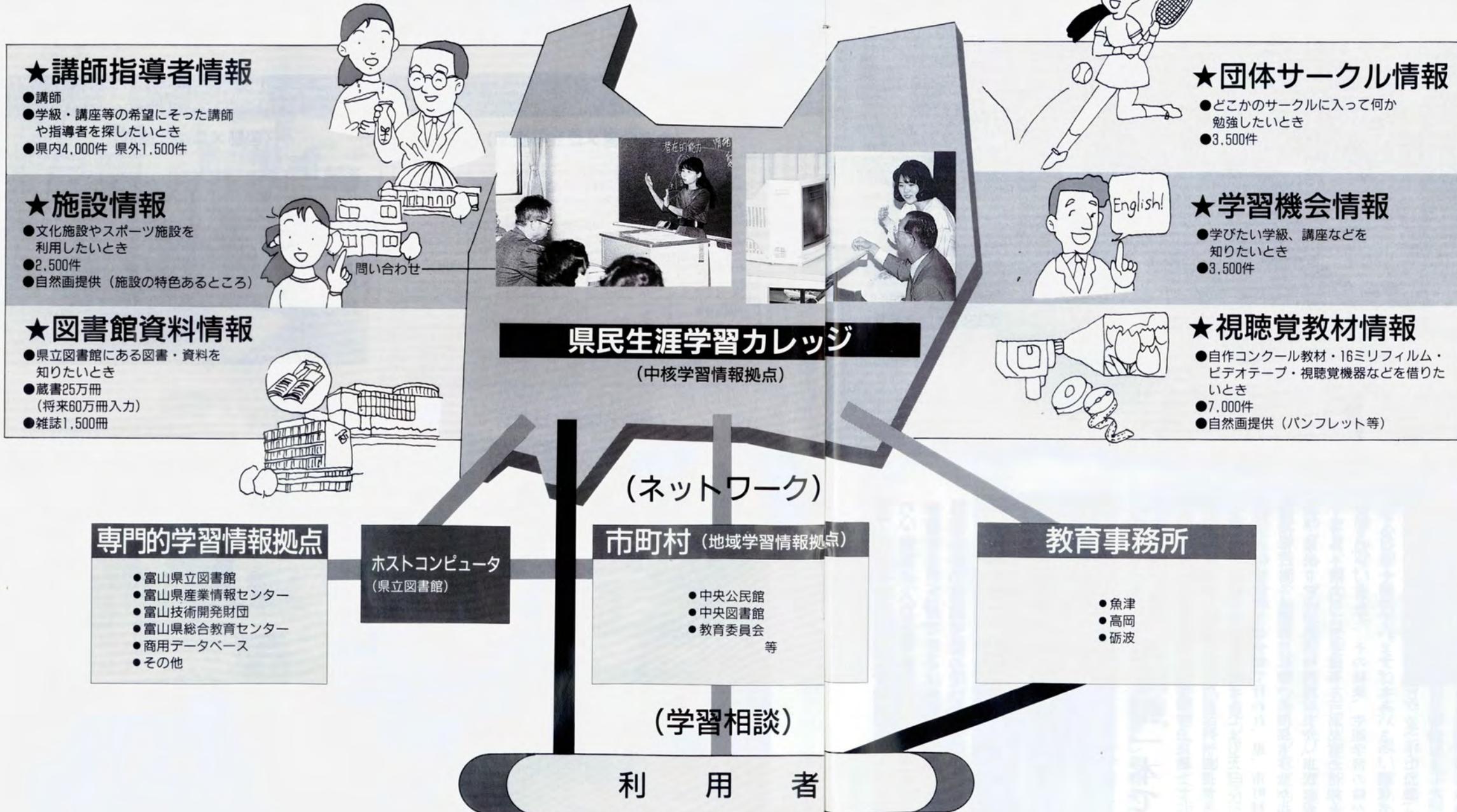
(1)各情報拠点が提供する情報の利用は、プライバシー保護などの観点から、各情報拠点の許可または承認を得て行います。(当面は、国・県・市町村などの公的機関等の施設に限定して実施します。)

(2)端末機の操作は、各情報拠点からID(認識番号)、パスワード(暗証番号)などを設定されたもの(図書館職員、市町村職員等)だけに限定します。

生涯学習情報提供ネットワークシステムの概要

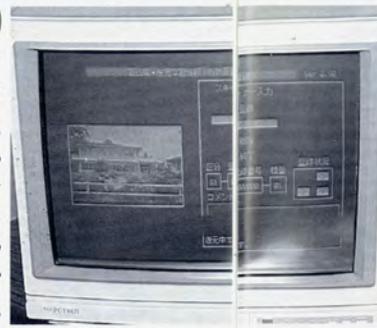
質の高い情報を簡単に画面から引き出すことができます。全国では群馬、兵庫、大阪、愛媛の四府県で同種のネットワークが稼働していますが、本県では端末機の画面に指を触れることで検索ができる全国初のタッチパネル方式を採用しており、だれもが利用できるように工夫し

てあります。この日から利用できるようになったのは、県民カレッジや県立図書館を含めて県内九か所とまだわずかですが、平成三年度までには二十八市町村で接続が予定されています。



システムの特色

- (1) 相談検索方式を採用しています。
相談検索方式をとることにより、相談したい「もの」や「こと」の名称、内容等が不明確であっても、的確に対応することが出来ます。また、誰でも均質な学習相談を行うことが出来ます。
- (2) 関連検索が可能です。
情報提供にあたっては、情報分野を横断・複合して提供することが出来ます。たとえば、講演する講師の著書が図書館にあるかどうか。この施設ではどんな学習機会が行われ、どんな団体・サークルが活動しているかなど各データベース相互間で関連する情報の検索が可能です。
- (3) 情報予約が可能です。
図書館資料情報、視聴覚教材情報等について、貸出し予約が可能です。
- (4) 情報を自然画で提供します。
講師・指導者、視聴覚、施設については、文字情報に加えて、写真等がそのまま映し出される自然画情報も提供します。



期待できる効果

- (1) どの地域の県民にも、質の高い情報をリアルタイムに提供することにより、県民の自発的・継続的学習活動を援助することが出来ます。
- (2) 県下の学習情報を一元化することにより、全県下の情報が広く活用でき、地域の活性化を図ることが出来ます。
- (3) 公民館等社会教育施設において、学習のニーズに対応した学習計画及び学習プログラムの作成が可能になり、生涯学習の輪を一層広げ学習活動を活性化することが出来ます。

施設画面

〈条件設定画面〉

施設	どんな施設をおさがしですか				
スポーツ	レジャー	文化・教養	健康・福祉	職業・暮らし・産業	相談
プール	テニスコート	野球場	キャンプ場	美術館	博物館
体育館	文化ホール	カルチャー	公園	森林浴	公民館
地域指定		施設名入力による検索		分類コード入力による検索	
検索実行		メニュー画面		おわる	

〈該当一覧表示画面〉

施設	資料は12件あります	
1	富山県勤労者総合福祉センター 〒930 富山市奥田新町81 TEL.(0764)31-1113	
2	富山勤労者いこいの村 〒939-26 婦中町細谷1-2 TEL.(0764)69-5770	

〈施設内容情報表示画面〉

施設	詳細情報	
施設名：富山県勤労者総合福祉センター 所在地：〒930 富山市奥田新町81 電話番号：(0764)-31-1113		
交通案内：JF富山駅下車徒歩15分 施設案内：各種文化教室、水泳教室等を開催しています。誰でも、気軽に利用できます。		分野：文化・教養
主要施設：和室、茶室、視聴覚等 料理教室、会議室、結婚式場 披露宴会場、多目的ホール 温水プール		【施設案内】 利用時間：9:00~21:00 休みの日：特になし 利用料：施設利用は有料 予約申込：利用申込必要
印刷	付属設備情報	該当一覧
		おわる

共通画面一覧

〈生涯学習メニュー画面〉

検索したい資料を押してください		
生涯学習情報	図書情報	MS-DOSメニューへ
視聴覚教材	施設	団体サークル
講師指導者		
		もどる おわる

〈起動メニュー画面〉

処理を選択してください		
〈メニュー画面〉		
生涯学習情報	図書情報	MS-DOSメニューへ





紅い実 木の实 ナナカマド

赤く染った チングルマ

瞬く秋に 煌く 煌く



PIN-UP TOYAMA 秋色

撮影 / 池端 滋



未来都市への飛躍

レポーター：高島絹子さん（ミス名水）



“人—都市—未来”——都市空間は、常に未来を先取りし、新しい時代を演出します。21世紀に向けて、これからますます国際化、高度情報化が進み、それに対応した都市機能の整備が必要となり、加えて人が快適で過ごしやすい住環境の整備が求められています。

都市計画課では、「うるおいのある、人にやさしい街づくり」をモットーに、富山の自然や産業、文化を生かした街づくりを進めています。

二十一世紀を迎え、急激な都市化の進展に伴い人口の過密化、交通機能の低下、無秩序な市街地の形成などの問題が生じています。

このような中、人々の生活に対する価値観が多様化し、新しい経済社会に対応した都市機能やうるおいとやすらぎのある環境の整備についての欲求が高まっています。

私はこのような問題意識を持って、都市計画課を訪れました。そこでは平均年齢34歳という比較的若い顔ぶれが「魅力ある都市の形成」を念頭に、新しい時代に対応した都市づくりに取り組んでいます。

新しい都市空間への提案

大手ヒール

私がそれまで思っていた都市計画のイメージは、この後出かけた大手モールを見る事によって一変しました。いつもは車で素通りするだけでしたが、自分の足で歩いてみると、いろいろな事に気付きました。都市のシンボル道路となるべく手がけられた事業です。



▲富山市大手モール

車道を六・五メー

トルにする事によってできた市民プラザ前の広場としての歩道空間、歩行者の通行帯は四メートル程度を確保、車道との間の空間には今後の町づくりの中心となるモビルを植栽し、市民プラザ玄関口と一体化させた約七百平方メートルのイベントスペースが広く設けられました。

自然が生み出す芸術として水の演出があり、富山の豊富な水をイメージする事ができました。柱の天辺から水が噴き出し、ゆっくり左右に傾く。風が吹けば回転し、鏡面仕上げのステンレスが日差し



▲ミラーモビル「きらめきの時」の前で

念ながら夜の大手モールを見る事はできませんでしたが、照明が道を照らし、もう一つの顔を見せてくれそうです。ここには新しい都市空間がありました。大手モビルを後にし一つ思ったのが、秩序のない人々の自転車、

車の放置です。これでは都市のシンボルとなるこの通りのイメージはダウンします。都市のイメージ作りは、都市計画課だけが行うものではなく、そこに住む一人ひとりの心掛けが大切であると思いました。

「うるおいのある環境づくり」物語のある公園づくりと…

続いて私は、富山県の置県百年を記念して昭和五十八年に開園された県内最大の都市公園「県民公園太閤山ランド」へと向いました。千七百七十二ヘクタールもある園内は、総合レクリエーションの場として利用できます。ここは緑が多く、サイクリングコースとして草や木や花を



▲太閤山ランドにて

めるとともに、都市全体がうるおいある環境になるよう「公園緑地のネットワークづくり」を進

観賞できます。

最近、県民の間でスポーツやレクリエーションを楽しむ人々が増え、都市の緑とオープンスペースの確保が強く求められています。都市に残された自然はとも



も貴重なもので、この自然を守り、自然に親しみ、自然の観察を通じ、学ぶ心を育てあげられる公園であれば、それは有意義な公園であるといえましょう。

これからの公園づくりは、地域の自然や文化を活かし、個性的で質の高い公園づくり、いわば「物語のある公園づくり」を進

や都市の緑化を推進し、すぐれた景観づくりを進めていかなければなりません。都市計画課では、この他にも各種の都市計画を展開し、未来へ向けて壮大な都市づくりを推進しています。富山にしか表現できない魅力的な都市開発を推進するためにも、県民一人ひとりが知恵を出し、創造性を高めていかなければならないと思います。



ふるさと
みてある記

富山市

富山市の中心部に昨年の暮れオープンした「富山市民プラザ」。近代建築の粋を集めたこの建物は、様々な芸術文化のイベントや、スポーツ、レクリエーション、さらには、グルメやショッピングも楽しめるとても素敵な都市型パブリックセンターである。

このモダンな建物にびっぴりの芸術が、二階のアトリウムで披露された。フラワーコーディネーター浦田和夫さんによる「フラワーパフォ



▲富山市民プラザ

ーマンス」。花を花器に生けるのではなく、与えられた空間全体を器と考えて、自然のままに飾っていく創作である。

観客は、ワイ

ンを手にも、思い思いの場に座る。美しいフルートの音にのって、木を立てかけ、花を差し込んでいく浦田さん。お客さんにも自由に差し込んでもらう。みるみるうちにアトリウム全体が、一つの芸術作品になる。感慨深いひととき。

このアトリウムは、三階の窓からも観賞でき

ちよつとおしゃれな ブラワー・パフォーマンス



▲浦田和夫さんのフラワーパフォーマンス (富山市民プラザ2階アトリウムにて)

るのが魅力。枯れ草ばかり二千本使って個展を開いた時も、「昔の農村」「海苔の養殖」「科学の分子の立体模型」……と評もなかなかおもしろかった。

「大好きな言葉は、『人間の造り出す全てのものは、自然の中の著作である(自然のどこかにある)』。これ

からも、自然を愛しながら、フルートの他、ジャズ等も取り入れて、楽しむ人が増えるのを期待したい。」と熱く語る浦田さん。

ひと味違う、しゃれたパーティーの雰囲気を楽しめそうですね。あなたも「市民プラザ」へ



▲「いわせ爆笑会」事務局長 西宮正直さん

「この町で何かをしたい。笑いを通して、知らない人でも打ち解け合う場を持ちたい。」と企画・運営に走り回った「いわせ爆笑会」の皆さん(約20名)の賜物である。なにしろ、ポスターから入場券に至るまで全てが手づくり。「素人ばかりで大変やったけど、成功させようって意気込みがみんなにあったね。」と事務局長を務める西宮正直さん。

二回目は、KNBや地域活性化に取り組む県

今、笑いを通して「コミュニケーション」が

足を運んでみませんか。

富山湾に臨む港町岩瀬で、九月九日、第一回岩瀬爆笑寄席が開かれた。

富山市の重要文化財に指定されている北前船問屋の森家で、同市出身の落語家、三遊亭良楽さんと兄弟子の貴楽さんを招いての熱演。大入り満員の場内は、笑いにあふれた。そして、「生の落語に感激した」とか、「感激の余韻をお茶を飲みながら話したかった」という声がいっぱい出た。

富山市

人口 321,156人 (9月1日現在、県人口統計調査より)

面積 209.08km²

県庁所在地として、政治・経済の中心となっており、黒部峡谷や立山黒部アルペンルートの玄関口としてもにぎわっている。

都心の城址公園北側を流れる松川に、錦鯉が泳ぐ。川面に桜並木やぼんぼりが映り、川辺を歩けば28基の彫像が語りかけてくる。



▲第1回「いわせ爆笑会」

出し合って、汗が出合っていて、いいものができている。北前船で栄えた岩瀬のまちに、また一つ新たな活気が芽生えている。



「会員はユニークな人ばかり。一人でちや何もできんちや。みんなが集まって、知恵を絞ると、こないだの寄席、おもしろかったちや。」「今度は、私にも声かけて。」と、みんなの期待が寄せられている。

素朴な逸品 “かあちゃん”の味

麦穂を持ったかすり着物の女の子。その素朴さが、いかにも「むぎころ」の名にふさわしいパッケージ。袋を開けて一つ。うくん。麦の香ばしさがうれしい手造りの味。……



▲「むぎころ」



▲「わかたけ本舗」のかあちゃん達

「添加物は一切使っていないし、皮も全部含まれるから繊維もたっぷり入ってますよ。」と井上美智子さん達は胸を張る。

「むぎころ」は、減反政策以来、ここ水橋で育てた大麦を使った餡である。初めは、気温や湿度によって微妙に仕上がりが違ってくるので、柔らかさを均一化するのに大変苦労したそうである。だが、苦労実って、昭和六十年に農家生活工夫展示会で市長賞を獲得。六十二年には、「むぎころ」として商品化し、県の特産フェスティバルで、みこと知事賞に輝いた。

た。名付けて、「わかたけ本舗」。今年の交通安全週間には、シートベルトキャンペーンで「むぎころ」が五百袋配られた。稲刈りの忙しい真最中に骨身を惜しまず造るのだから頭が下がる。

こんなかあちゃん達の愛情の味は、様々なイベント会場の他、スーパ、デパート、源寿司等でも売られている。これからも、「素朴な味だねえ。」と親しまれながら、ますます人気を呼ぶでしょう。

適正な地価の形成を目的として、県下254地点（宅地243地点、林地＝地点）の基準地を選び、7月1日時点の価格を調査したものです。
 価格は、その土地について、自由な取引が行われた場合に通常成立すると認められる価格で、売り手にも買い手にも片寄らないものです。
 地価の上昇率は、3年連続して前年を上回り、住宅地5.8%、商業地12.5%などとなっています。
 なお、地価調査の詳しい内容については、各市町村の窓口で閲覧できます。

1. 宅地及び宅地見込地 (単位 1平方メートル当たり：円/変動率は前年比：%)

所在地及び地番	価格	対前年 変動率
富山市		
◆住宅地		
※舟橋南町6-20	240,000	26.3 (23.1)
鹿島町1-7-16	213,000	25.3
西大泉11-7	147,000	8.9
布瀬町字黒免割608-7	91,000	7.1
大町字下田割48-10外	107,000	13.1
二口町字山倉割304-1	175,000	—
田中町字井割3-1	55,000	12.7
本郷町44-13	71,300	10.0
西長江3-3-40	80,000	7.7
大泉東町2-6-10	173,000	21.0
中川原字中野島割213-16	51,700	6.6
本郷町字万年割107-54	44,300	2.8
※秋吉字大曲割1-107	76,500	5.0 (4.8)
経堂字苗代割339-1外	51,100	16.1
藤の木園町144	46,500	5.0
大島2-430-4	41,000	3.3
※奥田寿町9-13	195,000	30.0 (20.4)
手屋416-5	32,000	6.6
四ッ葉町21-44	71,000	18.5
中島3-8-52	60,500	12.2
※新庄町字馬場73-5	52,000	5.1 (4.4)
松若町14-28	50,000	5.3
※米田すずかけ台2-102	47,000	6.8 (4.2)
花園町3-2-5	188,000	19.0
栄町1-8-15	121,000	9.0
田畑字西沼78-17	36,500	15.9
水橋辻ヶ堂字山田割121-9外	45,000	—
布瀬町字砂田割233-1	134,000	30.1
四角字大江添234-1外	68,500	3.0
五艘字深田1357-24外	95,000	24.5
呉羽町字藤の木6748-1外	44,000	9.2
呉羽町字猪谷7354-5外	76,500	14.5
赤田703-2	53,000	9.3
五福字善尋1093-1外	103,000	22.2
五福字御用地5149-3外	73,600	9.0
奥田町9-24	190,000	27.5
◆宅地見込地		
城川原1-415-1	22,000	—
赤田745	33,500	—
五艘字桜谷1823外	29,900	3.5
◆商業地		
中央通り1-6-6	2,190,000	25.1
総曲輪1-6-1	1,150,000	17.3
西町7-2	1,070,000	17.6
牛島新町8-10	470,000	30.6
※泉町1-1-3	382,000	21.3 (10.2)
栄町2-7-10	258,000	37.2
南田町1-2-10	270,000	28.0
荒町5-5	1,460,000	28.1
安野屋町2-6-9	345,000	26.8
千石町6-3-7	450,000	—
小泉町字五百刈割91-2	300,000	22.0
五福字氷代割3392-3	275,000	25.0
石金3-1-6	137,000	3.8
西田地方字久内割201-6	400,000	21.2
新富町2-4-25	1,200,000	27.0
室町1-4-14	1,630,000	35.8
大泉字養田割1526-1外	215,000	15.0
※桜町2-1-8	2,000,000	29.0 (14.3)
◆準工業地		
湊入船町14-32	130,000	38.3
黒崎字高木割168-1外	435,000	19.2
水橋市田袋1-1	30,300	5.2
田中町字道化割61-17外	62,700	15.0
岩瀬銭田町12-4	33,800	2.4
上野新町134外	48,200	6.4
上赤江町1-8-2	60,000	13.2
◆工業地		
岩瀬古志町2-2外	15,800	9.0
◆市街化調整区域内の宅地		
秋ヶ島227外	62,000	14.8
城村新町66	22,800	2.2
水橋小路2-1	16,200	3.2
古志町5-103	25,000	2.0
八町4000-2外	18,000	2.3
願海寺字館本741-3外	25,700	4.9
高岡市		
◆住宅地		
中川上町8-16	111,000	3.7
蓮花寺327-1外	52,000	3.0
井口本江字中坪500-20	77,900	5.3
大野277-6	82,000	5.1
泉町10-40	85,000	3.9 (0.7)
宮田町6-19	67,000	2.0
あわら町16-10	92,500	0.5
宝町10-18	73,700	3.1
石瀬172-4	67,000	2.3
京町6-14	81,000	2.5
能町南1-23	59,500	5.3
博労町5-2	80,000	2.0
中田字木村4378-1	26,700	3.1
伏木古府1-2-43	48,600	1.3
伏木古府3-3-45	48,200	5.9
戸出町3-1-62	51,000	3.0
戸出町5-8-5	45,000	1.8
※江尻字村前100-28	71,300	9.2 (7.4)
◆宅地見込地		
石瀬522	37,700	5.9
◆商業地		
末広町2-4	1,250,000	26.3
昭和町3-3-18	137,000	9.6
白銀町40外	160,000	1.9
伏木古国府3-8	101,000	4.3
戸出町2-7-15	77,000	2.4
下麻生字星田1290-5外	40,700	2.5
※駅南1-8-29	350,000	26.8 (20.7)
◆準工業地		
六家字畑田1209-1	65,500	4.8
本郷2-2-5	144,000	23.1
荻布字前向311-1外	83,600	16.9
◆工業地		
戸出栄町55-9	23,300	4.5
◆市街化調整区域内の宅地		
太田581-1	17,900	0.6
五十里西町49	32,000	4.2
中保238-13	37,300	1.6
長江222-2	42,000	1.0
戸出春日597外	27,500	2.6
新湊市		
◆住宅地		
善光寺30-20	55,000	3.0
桜町9-6	59,900	2.9
草園町1-9-7	22,000	1.4
※三日曾根13-8	61,600	2.8 (1.0)
◆商業地		
立町3-8	128,000	4.1
中央町1-14	64,500	1.4
◆準工業地		
新片町1-4-5	28,000	2.9
◆工業地		
奈呉の江12-2	14,100	1.4
◆市街化調整区域内の宅地		
殿村476-1外	26,000	8.3
魚津市		
◆住宅地		
本江字黍野1700-3外	85,500	3.6
上村木1-4-3	107,000	10.9
吉島308-1	49,500	7.1
金浦町1-33	113,000	2.7
◆商業地		
上村木1-7-8	244,000	11.9
◆準工業地		
上村木2-9-21	134,000	7.2
氷見市		
◆住宅地		
朝日丘2-26	70,500	2.9
柳田674-2外	35,000	2.9
島尾字浦2117-1	30,000	2.7
栄町15-17	37,000	1.4
◆商業地		
本町13-6	149,000	1.4
◆準工業地		
幸町5-7	127,000	3.3
滑川市		
◆住宅地		
辰野字向林割97-33	32,400	3.2
上小泉字北村815甲外	31,700	2.9
高月町390-3外	37,500	4.2
吾妻町2464-2外	55,300	3.6
◆商業地		
下小泉町13-10	97,000	2.1
◆準工業地		
柳原字大法173-2外	29,000	18.4
黒部市		
◆住宅地		
荻生字新堂6675-3	51,500	3.0
生地芦区124-3	33,000	1.9
岡83-13外	31,500	6.1
三日月寺町3859-3外	65,400	3.0
◆商業地		
三日月寺字三島1047-2外	116,000	0.9
◆準工業地		
三日月字金屋2372-1	63,800	3.1
砺波市		
◆住宅地		
本町8-6	63,300	2.1
平和町3-67	58,500	2.3
太郎丸字鍋島865-6	48,500	2.8
一番町2-40	66,000	1.5
◆商業地		
表町3-3	215,000	10.3
◆準工業地		
豊町6-38	66,500	2.3
小矢部市		
◆住宅地		
八和町1-10	74,000	3.5
綾字北島240-2	59,000	11.3
清水字古村島2990-4	31,800	2.6
西町7-20	41,000	2.5
◆商業地		
新富町2-21	98,000	1.0
◆準工業地		
今石動町1-4-35	82,500	1.9
大沢野町		
◆住宅地		
上二杉425-1外	28,400	6.0
上大久保字十一番割2219-49	31,000	—
笹津467	29,800	1.0
◆商業地		
長附字屋敷割139-30	41,000	3.0
◆準工業地		
上大久保1035-1外	39,000	18.9
大山町		
◆住宅地		
三室荒屋字諏訪木割834-20	32,000	7.7
上滝字陳林割155-6	27,000	8.0
中滝字作鼻割288-5外	23,100	10.0
◆商業地		
中滝字清水田割313-6	60,300	—
舟橋村		
◆住宅地		
仏生寺43	17,800	1.7
上市町		
◆住宅地		
横法音寺字長田46-1外	28,800	2.9
大坪字上長2-4	48,600	3.4
若杉新2-6	20,300	2.5
◆商業地		
三日月字西門前3-19	79,800	2.3
◆準工業地		
上経田4-70	31,700	3.3
立山町		
◆住宅地		
五百石字東中割30-6外	45,600	1.1
榎字東蟹沢4-11	34,200	0.9
前沢字大門2748-8	48,400	—
◆商業地		
五百石字西瀬先割107-1外	116,000	9.4
宇奈月町		
◆住宅地		
下立字紙田1025-1外	18,400	4.5
愛本新1100	11,400	1.8
字大坊2215-1	12,200	1.7
◆商業地		
宇奈月38-32	252,000	11.5
入善町		
◆住宅地		
入膳字高登3101-6	62,500	5.9
青島590-16	21,800	1.9
入膳字下踊場6-4外	72,000	—
◆商業地		
入膳字北町5380甲外	77,600	5.0
朝日町		
◆住宅地		
道下字高野299	39,500	5.9
西町22	47,000	3.1
泊字上三平848-5	45,700	2.5
◆商業地		
泊字中金菅304乙	120,000	8.1
八尾町		
◆住宅地		
大字八尾町字十三石278-1	21,500	1.9
井田516-3	21,300	3.9
福島字天の平76-13	25,000	1.6
◆商業地		
大字八尾町字東町2208-1	70,000	2.2
◆準工業地		
井田字石坂4218-1外	35,300	2.0
婦中町		
◆住宅地		
笹倉490-1	31,700	1.9
袋字宿免348-44	25,800	7.5
分田258-3	37,500	10.3
◆宅地見込地		
田島871	13,600	7.9
山田村		
◆住宅地		
中瀬字前反圃2703	2,900	1.8
中村字谷口1156外	3,600	1.4
細入村		
◆住宅地		
猪谷字一枚田547-1	19,600	1.6
楡原字西上島3235-9外	10,700	1.9
小杉町		
◆住宅地		
手崎字石太郎1005-6外	39,600	2.6
戸破字加茂1887-4	40,600	2.5
南太閤山15-11	50,500	3.1
※三ヶ2509-1外	44,500	4.5 (2.1)
◆宅地見込地		
三ヶ2450	17,000	6.3
◆商業地		
三ヶ字中吉原3313-9	62,800	3.0
◆準工業地		
手崎字弘堂396-1外	21,500	8.0
◆市街化調整区域内の宅地		
稲積559-1	15,700	1.9
大門町		
◆住宅地		
二口字馬渡り775-3	47,000	4.4
二口字米山2260-29	40,500	8.9
◆商業地		
大門新字中町38-1	62,000	1.1
◆市街化調整区域内の宅地		
本田字宮田167-4	13,100	2.3
下村		
◆市街化調整区域内の宅地		
三箇字西光734-1	7,560	0.8
大島町		
◆住宅地		
小島727-2外	47,600	4.8
赤井字水落12-3	43,000	4.9
小島1168-1	41,800	5.0
城端町		
◆住宅地		
野田字村中島1001-2	37,700	3.0
字西新田町365	60,800	5.9
字南東島飛地2615-15	20,300	3.0
◆		

検問にご協力を

11月12日に「即位の礼」が、11月22日、23日に「大嘗祭」が執り行われます。



過激派は、即位の礼・大嘗祭に反対し、皆さんの身近なところで爆弾事件や放火事件を繰り返しています。

警察では、このような事件を起こさせないため、各所で検問を行っています。

その際、免許証や車内を見せていただくなど、ご迷惑をおかけすることもあります。ご協力をお願いいたします。

また、不審な人や車(物)を見かけたら、警察までご一報ください。

富山県警察本部

知的所有権の侵害を防ごう

《「ニセモノ」の注意》

現在の社会では、独自のアイデアや工夫等のことを「知的所有権(著作権・商標権)」と呼び、法律上保護されています。

しかし、最近、この権利を侵害(盗用)した次のようなものが、出回っています。

- ① ニセブランド商品
- ② 海賊版ビデオ
- ③ ニセキャラクター商品
- ④ 著作者の同意のないパソコンソフト

のレンタル

このように、「知的所有権」の侵害は様々ですが、こうした不正商品が堂々と出回っている社会では健全な発展が望まれません。警察では「知的所有権」の侵害を防止するため、取締りを強化しています。

不正商品等で、お困りの方は、警察総合相談室(電話0764-421010)にご相談下さい。

PCB使用電気機器等の管理・保管について

PCB(ポリ塩化ビフェニール)は、昭和四十三年に皮膚障害で問題となつたカネミ油症事件以来、製造は中止され、使用は限定されていますが、受電設備等に用いられるトランスやコンデンサ及び昭和三十三年から四十七年までに製造された①40W2灯用以上の安定器内蔵型蛍光灯、②安定器別置型水銀等器具、③低圧ナトリウム灯器具の中には、PCBが使用されているもの

があります。

これらの使用済みとなった電気機器については、PCBの処分方法が定められるまで、法律により生活環境の保全上支障のないように管理保管しなければならぬことになっています。

これらの電気機器を取扱っておられる事業者の方は、この趣旨を十分御理解し適正に管理・保管するようお願いいたします。

11月は、納税強調月間です

県税についてお困りのときは「相談を

財産が災害や盗難にあった、本人や家族が病気やケガをした、事業に著しい損失を受けたなどの理由により、決められた期限までに県税を納めることができないときは、所轄の県税事務所に相談ください。事情により納税が猶予されることがあります。そのほか、県税についてお困りのことがあれば、お気軽にご相談ください。

「この社会 あなたの税がいきている」

県税の納税窓口は

県内の銀行、信用金庫、農協、漁協、信用組合又は県税事務所で納めてください。

●県税の所管区域図(平成2年4月1日現在)



県税の取扱い・相談は

県税についての相談や苦情がありましたら、お気軽に下記の県税事務所までご連絡ください。

事務所等	所在地
富山県税事務所	富山市舟橋北町1-11 ☎(0764)41-2551
自動車税センター	富山市新庄町馬場39-6 ☎(0764)24-9211
高岡県税事務所	高岡市赤祖父211 ☎(0766)21-9411
魚津県税事務所	魚津市新宿10-7 ☎(0765)24-5311
砺波県税事務所	砺波市幸町1-7 ☎(0763)33-5151
富山県総務部税務課	富山市新総曲輪1-7 ☎(0764)31-4111

★国の税金は税務署へ
市町村の税金は市役所または町村役場へ



自衛官募集

防衛庁では、自衛隊の二等陸士、二等海士及び二等空士を次のとおり募集しております。

- 一、採用予定数(男子)
 - (一) 一般 二等陸士 十五名
 - 二等海士 五名
 - (二) 高校生 二等陸士 十五名
 - 二等海士 八名
 - 二等空士 七名
- ただし、高校生は、平成三年三月卒業見込みの者とし、入隊は、同年三月以降

- 二、応募資格
 - 日本国籍を有する年令十八才以上二十七才未満の男子

三、募集期間

平成二年十二月三十一日まで詳しくは、自衛隊富山地方連絡部まで

県政の動き

平成2年9月11日～10月10日

- 9月12日 富山県障害者雇用促進大会
総合計画顧問会議および総合計画有識者懇談会
- 9月13日 婦人国際交流フェスティバル
市町村交通担当者・アドバイザー会議
- 9月14日 9月定例県議会（～28日）



松田尚之回顧展開会式（～30日）

- 9月15日 第7回全国ビーチバレーボール親善大会



- 9月20日 全国少年少女発明クラブ創作展
富山県発明とくふう展開場式

- 9月26日 地域リハビリテーションフォーラム
- 9月29日 富山イノベーション・パーク起工式

富山県ボランティア大会
フォーラム「女がわかる男がわかる」
第27回交通安全県民大会

- 10月4日 富山県スポーツ奨励賞授与式



- 10月5日 白中ダム完工式
富山県社会福祉大会
とやまテクノフェア'90開会式（～8日）

- 10月7日 第2回全国勤労者綱目大会

- 10月8日 第6回富山県育樹祭
空港利用者500万人達成記念式典



身体障害者向け県営住宅入居者募集

県営住宅根拠団地には身体障害者向け住宅が設置してあり、県では入居者を募集しています。

- 戸数 二戸（車椅子利用者向け住宅と松葉杖利用者向け住宅が各一戸）
- 家賃 月額 三六、〇五〇円
- 入居資格・障害の程度が一～四級の者
- 第一種公営住宅収入基準（収入月額が一〇万円を超え一六万二千円以下）

各種工夫された設備・緊急通報装置があり、身体障害者の方が安心して生活できるよう設計してあります。

▼問い合わせ先 県庁建築住宅課
☎0764・31・4111
内線668・669

平成2年12月街頭献血日程

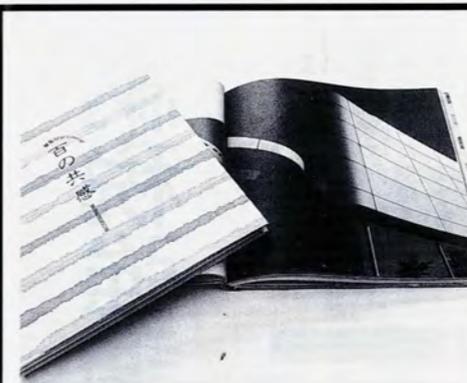
日	曜	場	所	時	間
1	土	高岡駅前		10:00	～15:30
2	日	黒部市「メルシー」ショッピングセンター前		10:00	～15:30
3	月	立山町役場前		10:00	～15:30
8	土	富山市「アビタ」ショッピングセンター前		10:00	～16:00
13	木	井波町保健センター前		10:00	～15:30
15	土	富山西武前		10:00	～16:00
16	日	富山西武前		10:00	～16:00
17	月	入善町役場前		10:00	～15:30
22	土	富山駅前		10:00	～16:00
23	日	大島町「アブリオ」ショッピングセンター前		10:00	～15:30
29	土	富山西武前		10:00	～16:00
30	日	富山西武前		10:00	～16:00

※富山県赤十字血液センター（富山市牛島本町）では、毎土曜日の午後も開所し（祝日除）、献血を受け付けています。

第2回県民カレッジフェスティバル

日時/11月28日水 場所/富山県教育文化会館

《記念講演》
東京大学名誉教授
木村 尚三郎先生



いつでも、どこでも、だれでも、なんでも好奇心のこころで学ぶ生涯学習の場、県民カレッジでは、開学二周年を記念して「県民カレッジフェスティバル」を開催します。多数のご参加をお待ちしています。

■内容

- 式典・記念講演会（午後一時半～）
講師 東京大学名誉教授 木村 尚三郎先生
演題 「転換期を生きる―これからの世界・日本― 富山―」
- 学習団体交流会（講演会の後）
学習団体による学習成果の発表
- 作品展（午前十時～）
学習団体の作品/県民カレッジコーナー/著名講師色紙展示

▼問い合わせ先 富山県民生涯学習カレッジ
☎0764・41・8635 内線223

富山の建築百選記念誌『百の共感』発刊のお知らせ

三年前の昭和六十二年に実施された「国際居住年IYSH'87」を記念して本県が建築関係諸団体とともに選定した「富山の建築百選」を大成し、記念誌『百の共感』を発刊する運びとなりました。本誌は、富山県の企画のもとに「富山の建築百選実行委員会」が刊行したものです。

百八十ページで、内カラー三十ページの上製本となっております、表紙は手す

きの特製和紙により装丁され、箱入りとなっております。

四章立てで構成された内容は、写真と文章による解説で、「百選」が迫力のある表現で紹介されています。

頒布価格は一冊三千六百円。

▼問い合わせ先
富山の建築百選実行委員会事務局
〒920 富山市愛宕町二丁目 富山県建築会館内 ☎0764・331・254

県立近代美術館企画展

「現代美術の流れ（日本）」



▲舟越保武「魚」

十月に開催した「現代美術の流れ（富山）」に続いて、シリーズ二回目の本展では日本の視野に基づいて、第二次世界大戦後の日本の美術を紹介し

戦後、日本は経済的な発展を遂げ、美術もまた、新たな表現を求めて多様な展開をみせています。その姿を跡づけるにふさわしい重要作家の作品を一室に展示する初めての機会であり、これに未収蔵作家の優品を一部加えた約百二十余点は、見応えのある展示内容となっております。

会期 11月17日（土）～12月16日（日）
観覧料 一般400円（320円）、高年生320円（200円）
小中生200円（120円）（内は団体料金）
問い合わせ先 県立近代美術館
☎0764・21・7111

表2	エッセイ／永井一正
P1	ひと／大割重樹子
P2	クローズアップ
	① 富山県発明と工夫展
	② テクノフェア'90
	③ 地域リハビリテーションフォーラム
	④ 第2回全国勤労者綱引大会
	特集／生涯学習情報提供ネットワークシステム
P12	PIN UP TOYAMA
	撮影／池端 滋
P14	県庁探訪／都市計画課
P16	ふるさとみてある記／富山市
P18	ことしの地価調査
P20	県からのお知らせ
P24	編集後記



●表紙撮影／滝川邦彦(日本写真家協会会員)
「テクノフェア'90の会場であるテクノホールは、最先端の技術でいっぱいでした。人気者のロボット君は見事な動きで会場を訪れた人たちの目を釘づけにしました。労働者不足に悩む企業もこれほど安心?.....」

●表紙撮影／滝川邦彦(日本写真家協会会員)
「テクノフェア'90の会場であるテクノホールは、最先端の技術でいっぱいでした。人気者のロボット君は見事な動きで会場を訪れた人たちの目を釘づけにしました。労働者不足に悩む企業もこれほど安心?.....」

交通事故については
富山県交通事故相談所東別館1階
☎(0764) 31-4111内759

相談110番
家庭問題・悪質商法・寛
せい剤など、どんな相談
にも応じます。
☎(0764) 42-0110

シルバー110番
高齢者や家族の心配ごと、
悩みごとに富山県高齢者
総合相談センター
富山市舟橋南町5-14
社会福祉会館内
☎(0764) 41-4110

消費生活については
消費生活センター
富山市安住町7-18
安住町第一生命ビル内
(一般相談は)
☎(0764) 32-9233
(金融相談は)
☎(0764) 33-3252

消費生活センター高岡支所
高岡市本丸町7-1
本丸会館内
☎(0766) 25-2777

県政については
県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)
☎(0764) 31-4111(代)
31-3131(県民電話)

高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)
☎(0766) 21-9411(代)

魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)
☎(0765) 24-5311(代)

砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)
☎(0763) 33-5151(代)

みなさんの相談窓口

県からのホットニュース 見て、聞いて、ご意見をお寄せください。

新聞広報 NEWS PAPER
●北日本、富山、読売、北陸中日、朝日、毎日
毎月第2、最終土曜日
「県からのお知らせ」

ラジオ広報 RADIO
●FMとやま
「ふれあいホットライン」
県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでおとどけます。
毎週月～金曜日 AM9:30～9:35

テレビ広報
●チューリップテレビ 毎週土曜日AM9:30～9:45
「志の輔・陽子のふるさとトーク」
●北日本放送 毎週日曜日AM9:30～10:00
「こんにちは富山県です」
11/4 万葉の歴史 今蘇る
11/11 いきいき農村
11/18 創立50周年 県立図書館
11/25 青年・婦人の翼
●富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00～9:30
「10万人のひろばクイズ/フォーカス・イン」

編集後記

★朝晩めっきり冷え込んでまいりました。寒さにめちやくちや弱い小生にとつて、取材のための早起きは非常につらい。原稿提出を迫る鬼の編集長の罵声を遠くに感じながら、「あと5分、あと5分」と、ふとんの中で憎眠をむさぼるあの一時がたまらない。(T)

★先日、取材に伺った方々からお礼の手紙をいただいた。いろんな分野で活躍する人達との素晴らしい出会いに、お礼を言うべきはこっちなんだけど、ここは素直に大感激。
「広報誌は生きてるんだなあ」と実感しました。(N)

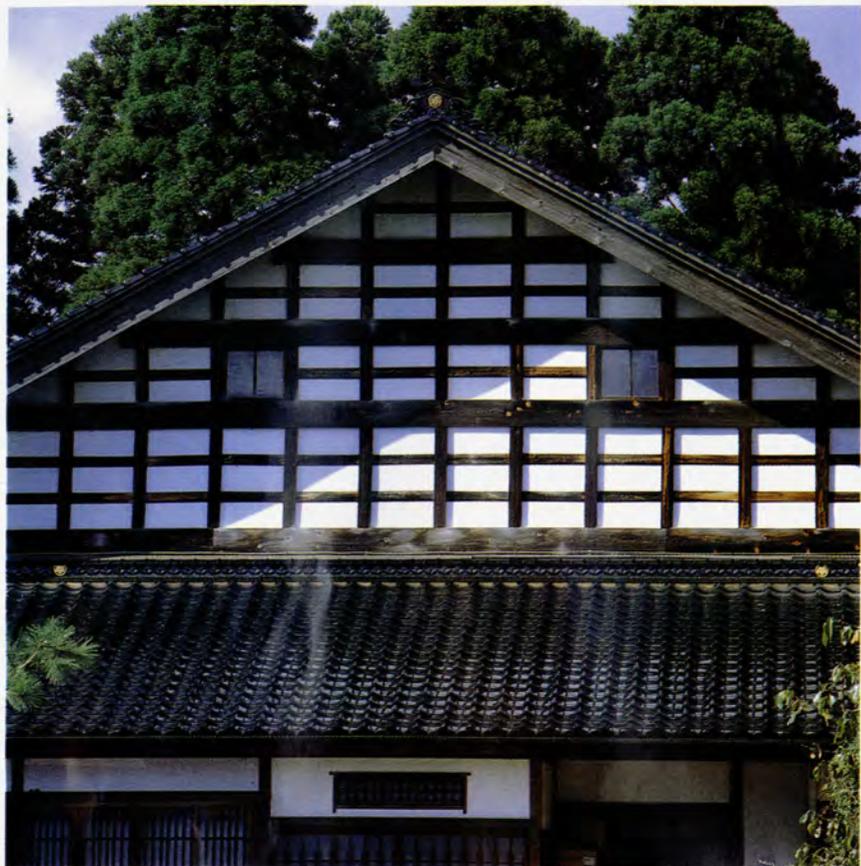
★「レディー、ブル(用意、引け)」の審判員の声と同時に力と力がぶつかる。必死の形相の選手たち。カメラを持つ手におもわず力が入る。勝ったチームも負けたチームも全力を出しきった後のさわやかな笑顔がとつても素敵でした。(M)



「吾妻建」に込められた期待と抱負

現名称 入道忠靖邸

所在地 砺波市太田一七〇
建築年 嘉永六年(一八五三)、明治二十七年(一八九四)に吾妻建となる



藩政時代、武士であれ町人や農民であれ、その住まいの様式、材料、意匠などは、それぞれの身分格式に応じて、定められ規制されていた。例えば農家では特に許されなければ、どの様な豪農であれ茅葺き屋根であった。美しい水田が広がる平野の中に屋敷杜に囲まれた大きな農家が散在する特徴ある景観の砺波の散居村にあっても、農家は総て茅葺きだったのである。こうした建築上の制限が消滅したのは勿論、明治維新によってであった。

私達は仲間うちで、小矢部川と庄川には生まれた砺波平野のことを加賀藩のメソポタミアと戯れに呼ぶことがある。この平野はそれ位に藩政時代は豊かな生産力を誇り、文字通り加賀藩の穀倉だったのである。この様に豊かな砺波の農家が、維新によって、課せられていた制限から



解き放たれた時、自分達の豊かさを表現するデザインを自分達の家に求めたのである。こうして、昔からある茅葺き平入の屋根が、瓦葺き切妻の屋根に葺き替えられ、また瓦葺き切妻をもって新築されていった。「吾妻建」の成立である。

この入道邸は明治時代に屋根が葺き替えられて「吾妻建」になった作品である。元来は、嘉永元年(一八五三)に大工甚助によって建築され、明治二十七年(一八九四)に現在の瓦葺き切妻屋根、「吾妻建」に替えられた。豪壮な柱の内造りの広間、茶の間、座敷、仏間など典型的な砺波型の間取りで、これは創建当初と基本的に変わっていない。「吾妻建」の特徴は大きな切妻破風の三角形と、その内側に梁と束とで構成された小屋組を現わしにした意匠である。白い三角形を黒く太い垂直線、水平線が分割する抽象的でグラフィックなパターンは、清々しく美しい。特にこの入道邸のものはプロポーションが良く佳品である。

柔かく、自然の色をもって周囲の景観に溶け込んで行く茅葺き屋根に代えて、遠目にも判然と目立ち、周囲の自然に対して明確に人工を主張する明晰な形と構成を持つ吾妻建の破風を採用した処に、明治の富山人の新しい時代に対する期待と抱負が読み取れる様に思う。

解説／竺 覚暁(工学博士金沢工業大学教授)
写真／風間耕司(日本写真家協会会員)

とやま心象 ⑨
「富山の建築百選」をみる



新しい。
美しい。
暖かい。



11月は「伝統的工芸品月間」です。

この期間中、全国各地で様々な催物が開かれ、富山県内でも「第16回高岡伝統産業総合展」「工芸都市高岡クラフトコンペ」「井波彫刻まつり」等が開催されます。

伝統的工芸品は、日本の風土と歴史の中で生まれ、私たちの暮らしに密着した生活用品として愛されてきました。江戸時代以前から脈々と受け継がれてきた伝統の技を駆使し、手づくりの技を生かした伝統的工芸品には、機械による大量生産の製品にはない独特の味わいがあります。これを機会に慌ただしい日常生活の歩みを少しゆるめて、私たちの身のまわりにある伝統的工芸品を見つめ直してください。きっと職人さんのあたたかい手のぬくもりを感じるでしょう。

